

都立桜町高等学校 令和4年度 教科国語 科目現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(A組：鈴木) (B組：小杉) (C組：奥野) (D組：小杉) (E組：鈴木) (F組：小杉) (G組：鈴木) (H組：奥野)

使用教科書：(『高等学校改訂版 現代文B』第一学習社)

使用教材：(『最新国語便覧』(第一学習社))

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	評論『自他の「間合い」』(鷲田清一)	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・自己と他者の間の「間」が果たす役割について、正しく読み取る。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	9
5月	詩『ちがう人間ですよ』(長谷川龍生) 詩『永訣の朝』(宮沢賢治)	・詩を読み、詩のリズムや表現を味わいながら詠まれている内容をとらえる。 ・自分と他者のちがいを考える。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (定期考査・提出物・発言)	9
6月	小説『山月記』(中島敦)	・やや難解な小説を読み、(近代)小説という手法についての理解を深める。 ・漢文調の語りのリズムを味わい、この小説が投げかけている近代的自我の問題について考える。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
7月	評論『手の変幻』(清岡卓行)	・論理的な文章を読み、構成・要旨を適切にとらえる。 ・筆者の考えをとらえ、美術作品に対する理解を深め、自己の思考を深め発展させる。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (定期考査・提出物・発言)	6
8月				
9月	小説『こころ』(夏目漱石)	・長編小説の一部を読み、小説の技巧や語り、構成などをつかみながら、(近代)小説という手法についての理解を深める。 ・一人称の語りに注意しながら、この小説に描かれていることを読者の視点で読み解くとともに、この小説が投げかけている近代的自我の問題について考える。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
10月	小説『こころ』(夏目漱石)	・長編小説の一部を読み、小説の技巧や語り、構成などをつかみながら、(近代)小説という手法についての理解を深める。 ・一人称の語りに注意しながら、この小説に描かれていることを読者の視点で読み解くとともに、この小説が投げかけている近代的自我の問題について考える。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (定期考査・提出物・発言)	12
11月	評論『「集合知」という考え方』(西垣通)	・論理的な文章を読み、構成・要旨を適切にとらえる。 ・筆者の考えをとらえる。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
12月	評論『「グローバル化」の中の異文化理解』	・文章を読み、構成、展開、要旨などを的確に捉えさせる。 ・具体例から導き出される事柄を把握し、筆者の主張を理解させる。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (定期考査・提出物・発言)	6
1月	小説『葉桜と魔笛』(太宰治)	・すぐれた短編小説の持つ緻密な構成や文体を読み味わう。 ・太宰治について、知識や関心を持つ。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	9
2月	小説『葉桜と魔笛』(太宰治)	・すぐれた短編小説の持つ緻密な構成や文体を読み味わう。 ・太宰治について、知識や関心を持つ。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
3月	文章トレーニング	・文章の書き方の基本的なことを学ぶ。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 知識・理解 (定期考査・提出物・発言)	6

都立桜町高等学校 令和4年度 教科国語 科目古典B 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(AB組：奥野・小杉) (CD組：奥野・小野・鈴木) (EF組：安藤・小杉) (GH組：小野・鈴木)

使用教科書：(精選 古典B 大修館書店)

使用教材：(体系古典文法 数研出版 重要古文単語315 三訂版 桐原書店 古典文法クリアノート 尚文出版)

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	説話「宇治拾遺物語」より『検非違使忠明のこと』	・用言の活用の復習 ・古語辞典を使いながら口語訳をする。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	9
5月	随筆「枕草子」より『中納言参りたまひて』	・基本的な敬語の理解 ・平安朝貴族社会の理解	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (定期考査・小テスト・提出物・発言)	12
6月	随筆「方丈記」から『行く河の流れ』	・中世隠者文学の文学史、「無常観」の理解 ・対句表現などの文章技巧の理解	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
7月	随筆「徒然草」から『応長のころ、伊勢の国より』	・作者のものの見方、感じ方、考え方を理解し、「徒然草」の魅力をとらえる。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (定期考査・小テスト・提出物・発言)	6
8月				
9月	物語「源氏物語」から『若紫』	・情景を想像し、作者の意図を理解する ・やや難度の高い古文の口語訳	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	9
10月	物語「源氏物語」から『若紫』	・情景を想像し、作者の意図を理解する ・やや難度の高い古文の口語訳	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (定期考査・小テスト・提出物・発言)	12
11月	日記『更級日記』から「あこがれ」	・中古の女流日記文学の文学史 ・当時の人々の生活についての理解	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
12月	物語「平家物語」から『宇治川の先陣』	・語り物としての特徴を味わう。(和漢混交文体、音便のリズム感など) ・口語訳をしながら物語の粗筋を知る。	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (定期考査・小テスト・提出物・発言)	6
1月	故事成語「漱石枕流」	・なじみの深い四字熟語の成り立ちと意味を知る ・声に出して読み漢文のリズムを味わう	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	9
2月	史伝『史記』から「鴻門の会」	・中国の歴史と史記について理解する ・基本的な訓読	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (小テスト・提出物・発言)	12
3月	一年間の復習	・既習範囲の確認 ・用言・助動詞の確認 ・文学史・古典常識の確認	関心・意欲・態度 話す・聞く・書く・読む 地域・理解 (定期考査・小テスト・提出物・発言)	6

桜町高等学校 令和4年度 教科数学 科目数学Ⅱ 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅱ 単位数：4単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(A組：長友・山田)(B組：水上)(C組：水上・池浦)(D組：山田)(E組：八百板)(F組：八百板)(G組：水上・山田)(H組：山田)

使用教科書：(理系：数学Ⅱ(数研出版) 文系：新編数学Ⅱ(数研出版))

使用教材：(3TRIAL数学Ⅱ(数研出版)・4プロセス数学Ⅱ(数研出版)・はぎ取り式 練習ドリル数学Ⅱ(数研出版))

	指導内容	科目数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	二項定理、分数式とその計算	二項定理を理解し、証明に活用できたり、展開式やその項の係数を求めることができる。分数式を分数と同じように約分や四則計算ができることを知り、既約分数式の形まで求めることができる。分数式の約分や四則計算ができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	8
5月	複素数とその計算、2次方程式の解、解と係数の関係	複素数 $a+0i$ を実数 a と同一視、複素数の相等の定義を理解し、複素数の四則計算ができる。除法の計算では、分母と分子に共役な複素数を掛ければよいことを理解している。根号内のマイナスも i として計算できる。2次方程式の解が虚数になる場合もあることに興味を示し、2次方程式の解を考察しようとする。判別式を利用して、2次方程式の解の種類を判別することができる。解と係数の関係を使って、対称式を基本対称式で表して、式の値を求めることができる。2次式を因数分解でき、2数を解とする2次方程式を作ることができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	9
6月	高次方程式、点と直線、円の方程式	因数分解や因数定理を利用して、高次方程式を解くことができる。高次方程式が解 α をもつことを、式を用いて表現できる。座標平面上において、2点間の距離、線分の内分点、外分点の座標点、直線の距離が求められる。与えられた条件を満たす直線の方程式の求め方を理解している。円の方程式が x, y の2次方程式で表されること、与えられた条件を満たす円の方程式の求め方を理解している。円と直線の共有点の座標を求めたり、円の接線の公式を利用できる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	15
7月	軌跡と方程式、不等式の表す領域	軌跡の定義を理解し、与えられた条件を満たす点の軌跡を求めることができる。不等式の満たす解を、座標平面上の点の集合としてみることができ、不等式や連立不等式の表す領域を図示することができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	6
8月				
9月	角の拡張、三角関数、三角関数とグラフ、三角関数の性質	弧度法の定義を理解し、度数法と弧度法の換算をすることができる。扇形の弧の長さや面積を求める際に、中心角が弧度法であることを理解している。弧度法で表された角の三角関数の値を、三角関数の定義によって求めることができる。単位円上の点の座標を、三角関数を用いて表すことができる。三角関数の周期とグラフの形の関係、定義域に注意して、正しいグラフがかけられる。 $y=\sin \theta$ と $y=\cos \theta$ のグラフが同じ形の曲線であることに興味・関心をもつ。周期関数に興味をもち、その性質を調べようとする。三角関数の性質とグラフの特徴を相互に理解している。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	10
10月	三角関数を含む方程式、加法定理の応用、指数の拡張	三角関数を含む方程式、不等式を解く際に単位円やグラフを図示して考察することができる。また、その解き方を理解している。加法定理を利用して、種々の三角関数の値を求めることができる。正接の加法定理を利用して、2直線のなす鋭角を求めることができる。2倍角、半角の公式を利用して、三角関数の値を求めることができる。三角関数の合成を理解している。 x の関数 $y=asinx+bcosx$ を変形して、関数の最大値・最小値を求めることができる。累乗根を含む計算では、分数指数を利用して計算をすることができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	10
11月	指数の拡張、指数関数、対数関数	負の数の n 乗根に興味を示し、具体的に理解しようとする。指数関数 $y=ax$ のグラフが定点 $(0, 1)$ を通ることを理解し、増減によって、大小関係や方程式・不等式を考察することができる。対数 $\log_a M$ が $M=ap$ を満たす指数 p を表していることを理解しようとする。底の変換公式を等式として利用できる対数の性質を用いる際に、真数が正であることに着目できる。底の変換公式を等式として利用できる対数の性質を用いる際に、真数が正であることに着目できる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	13
12月	対数関数、微分法	やや複雑な対数方程式、対数不等式に積極的に取り組もうとする。常用対数の定義を理解し、それに基づいて種々の値を求めることができる。平均変化率、微分係数の定義を理解する。平均変化率、微分係数を求めることができ、導関数の性質を利用して、種々の導関数の計算ができる。接点の x 座標が与えられたとき、接線の方程式を求めることができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	8
1月	関数の増減と極大・極小、関数の増減・グラフの応用	導関数を利用して、増減表を書いて関数の極値を求めることができる。導関数を利用して、増減表を書いて関数のグラフをかくことができる。最大値・最小値と極大値・極小値との違いを、意識して考察できる。方程式の実数解の個数を、関数のグラフと x 軸の共有点の個数に読み替えて考察できる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	15
2月	不定積分、定積分、定積分と図形の面積	不定積分の定義や性質を理解し、それを利用する不定積分の計算方法を理解している。定積分の定義や性質を理解し、それを利用する定積分の計算方法を理解している。面積を求める際には、グラフの上下関係、積分範囲などを図をかいて考察できる。直線や曲線で囲まれた部分の面積を、定積分で表して求めることができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	11
3月	定積分と図形の面積	$f(x)-g(x)$ の面積公式では、この式を線分の長さの総和と見ることができる。図形の対称性に着目した面積計算をすることができる。	関・知・技・見 小テスト 提出課題 授業態度	4

都立桜町高等学校 令和4年度 教科 数学 科目 数学B 年間授業計画

教科 数学 科目 数学B 単位数 : 3単位

対象学年組 : (第2学年A組, C組, G組)

教科担当者 : (A組, C組, G組 : 水上)

使用教科書 : (数研出版「改訂版 高等学校 数学B」)

使用教材 : (数研出版「4プロセス 数学B」、数研出版「練習ドリル 数学B」)

	指導内容	科目 数学Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	第1章 ベクトル	ベクトルとは何かについて理解する。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	9
5月	ベクトルの内積 位置ベクトル	ベクトルの内積の持つ性質について理解をし、活用することができる。 内分点、外分点、重心の位置ベクトルについて活用できる。	関・見・技・知 授業態度・テスト・課題提出	8
6月	ベクトルと平面図形	ベクトルを利用して平面図形の性質を理解できる。 ベクトルの内積を利用して、図形の性質を証明することができる。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	12
7月	第2章、空間ベクトル	平面と空間の関連性を理解して、活用することができる。	関・見・技・知 授業態度・テスト・課題提出	6
8月				
9月	第3章 等差数列と等比数列	等差数列と等比数列の違いを理解して、一般項を求めることができる。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	9
10月	和の記号 Σ 階差数列	Σ 記号の使い方が分かり、和の計算をすることができる。 階差数列の一般項を求めることができる。 組み合わせの考え方を応用できるようになる。	関・見・技・知 授業態度・テスト・課題提出	9
11月	いろいろな数列の和	部分分数分解の仕方を理解して、活用できる。 群数列の持つ性質について理解を、第n項の和を求めることができる。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	12
12月	漸化式と帰納法	様々な型の漸化式について理解をし、一般項を求めることができる。	関・見・技・知 授業態度・テスト・課題提出	6
1月	場合の数	順列の考え方を応用できるようになる。 組み合わせの記号の定義と意味を理解する。 組み合わせの考え方を応用できるようになる。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	9
2月	確率	余事象とその確率、独立な試行の確率などを使った問題を理解して、活用することができる。	関・見・技・知 授業態度・小テスト・課題提出	12
3月	場合の数と確率 空間図形と多面体 作図	場合の数と確率の意味を適切に理解して、問題を解き進めることができる。	関・見・技・知 授業態度・テスト・課題提出	6

都立桜町高等学校 令和4年度 教科：外国語・英語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ 年間授業計画

教科：外国語・英語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(AB組：常定・安岡・渡邊) (CD組：常定・安岡・渡邊) (EF組：常定・安岡・渡邊) (GH組：常定・安岡・渡邊)

使用教科書：(Grove English Communication II)

使用教材：(Workbook, DataBase4500, Listening Laboratory Standard, New Edition Mileage Reader3, Jet Reading2, Listen for it! Ear Training through Dictation, Pair and Share 2)

	指導内容	コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Lesson 1	富士山が世界遺産に認定された理由や、登山者の増加が引き起こす影響を知る。[文型・文法事項]「S+V」「S+V+C」「S+V+O」/「S+V+C(=that節)」 「S+V+O1+O2」「S+V+O+C」を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	9
5月	Lesson 2	白石阿島さんが成し遂げたこと、アフリカでの経験を通して、阿島さんが気づいたことを理解する。[文型・文法事項]現在完了形/過去完了形/過去完了進行形を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	9
6月	Lesson 3	ニュージーランドの海岸で起きた出来事を理解し、ペンギンの生態、命名されるまでのいきさつ、どのような処置を受け、結果どのようになったのかを理解する。[文型・文法事項]助動詞/助動詞+完了形/受け身を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	12
7月	Lesson 4	・エチオピアの砂漠に立つ不思議なタワーについて知る。ヴィットーリさんが水不足解消のアイデアを考えた経緯を理解する。[文型・文法事項]助動詞を含む受け身/「S+V+O(=that節)」/「S+V(+O)+O(=疑問詞節など)」/未来進行形を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	4
8月				
9月	Lesson 5	・トマトの原産地と渡欧時期、トマトが広まった経緯を知る。[文型・文法事項]進行形の受け身/「S+V+O(=that節)」の受け身/「S+V+O+O」「S+V+O+C」の受け身/完了形の受け身を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	5
10月	Lesson 6	アイスランドの概要を知り、地形的特徴から起きる危険と人々の対処法を知る。[文型・文法事項]比較/to不定詞の用法/It is+～(for～)+to不定詞/動名詞/「S+V(=be動詞)+形容詞+that節」を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	8
11月	Lesson 7	実験がどのような疑問から始まったかを理解し、実験方法と結果を知る。[文型・文法事項]関係代名詞/「S+V+O+C(=現在分詞/過去分詞)/分詞の形容詞的用法/前置詞+関係代名詞を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	12
12月	Lesson 8	坂さんが紙管を使うようになった経緯を理解し、建築家として、どのように被災地の支援に携わっているかを理解する。[文型・文法事項]分詞構文/「S+V+O+C(=原形不定詞)/分詞構文(「～なので」、「～するとき」)/関係代名詞の非制限的用法を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	4
1月	Lesson 9	ムンバイで働く人たちは昼食に何を食べているか、経緯を理解する。[文型・文法事項]関係副詞/仮定法過去・仮定法過去完了/関係副詞の非制限用法/仮定法を含む表現を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	7
2月	Lesson 10	地球に起きている環境の変化について理解する。また、温暖化により大きな影響を受けている動物について知る。[文型・文法事項]S+V(=seem[appearなど]+to不定詞)/完了不定詞/省略/形容詞+to不定詞を理解し、聞いたり読んだり話したりする。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	7
3月	Reading	主人公のナイーマがどのような少女かを理解する。 ・忙しいお父さんのためにナイーマが思いついた計画を理解する。 ・計画を実行した結果と、そのために家族がどのような状況に陥ったかを理解する。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	3

都立桜町高等学校 令和4年度 教科：地歴 科目：日本史B 年間授業計画

教科：地歴公民 科目：日本史B 単位数：3単位

対象：(第2学年A組～H組)

教科担当者：(A組：柴田) (B組：田中) (C組：柴田) (D組：田中) (E組：柴田) (F組：田中) (G組：柴田) (H組：田中)

使用教科書：(教科書「詳説日本史B」山川出版社)

使用教材：(日本史図表 第一学習社)

	指導内容	科目○○の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	武家社会の成長	鎌倉時代から戦国時代の武家社会の成立から発展の歴史的推移を学習する。	ワークシートとノート	6
	幕藩体制の確立	江戸幕府の成立と幕藩体制の確立と元禄時代への展開を学ぶ。	ワークシートとノート	
	幕藩体制の動揺	享保の改革から文化・文政時代までの幕府政治の展開と町人文化の発展を学ぶ。	ワークシートとノート	
5月	開国と幕末の動乱 1	産業革命後の国際情勢とペリー来航、和親条約締結、安政の改革を学ぶ。	ワークシートとノート	8
	開国と幕末の動乱 2	修好条約締結と開港後の経済混乱・尊皇運動の高揚と安政の大獄、文久の改革を学ぶ。	ワークシートとノート	
10月 11月	明治維新と富国強兵 1	戊辰戦争と新政府の成立、廃藩置県・地租改正政策を学ぶ。	ワークシートとノート	11
	明治維新と富国強兵 2	殖産興業政策、文明開化、明治初期の対外関係を学ぶ。	ワークシートとノート	
	明治維新と富国強兵 3	士族の反乱、自由民権運動の高揚を学ぶ。	ワークシートとノート	
7月	立憲国家の成立と日清戦争 1	大日本帝国憲法の制定と帝国議会の開会、初期議会展開を学ぶ。	ワークシートとノート	4
	立憲国家の成立と日清戦争 2	朝鮮をめぐる日清両国の対立、日清戦争と三国干渉について学ぶ。	ワークシートとノート	
8月				
9月	日露戦争と国際関係 1	立憲政友会の成立、中国分割と日英同盟締結について学ぶ。	ワークシートとノート	8
	日露戦争と国際関係 2	日露戦争の概要、戦後の国際関係について学ぶ。	ワークシートとノート	
	日露戦争と国際関係 3	辛亥革命と中華民国の成立、桂園時代と大逆事件について学ぶ。	ワークシートとノート	
10月	近代産業の発展 1	日本の産業革命と軽工業・重工業の発展過程について学ぶ。	ワークシートとノート	8
	近代産業の発展 2	明治期の農業と寄生地主制の成立、社会運動の発生について学ぶ。	ワークシートとノート	
	近代文化の発達	明治期の文化、とくに教育、文学、芸術について学ぶ。	ワークシートとノート	
11月	第一次世界大戦と日本 1	大正政変、第一次世界大戦の勃発、二十一カ条の要求について学ぶ。	ワークシートとノート	11
	第一次世界大戦と日本 2	石井・ランシング協定、大戦の終結、ロシア革命とシベリア出兵について学ぶ。	ワークシートとノート	
	第一次世界大戦と日本 3	大戦景気と米騒動・政党内閣の成立について学ぶ。	ワークシートとノート	
12月	ワシントン体制	パリ講和会議と五・四運動・三・一独立運動、ワシントン体制と協調外交について学ぶ。	ワークシートとノート	6
	市民生活の変容と大衆文化	関東大震災、護憲運動の展開、都市化の進展と大衆文化の誕生について学ぶ。	ワークシートとノート	
1月	恐慌の時代	金融恐慌・昭和恐慌、協調外交の挫折について学ぶ。	ワークシートとノート	10
	軍部の台頭 1	満州事変、五・一五事件と国際連盟脱退について学ぶ。	ワークシートとノート	
	軍部の台頭 2	二・二六事件とファシズム体制の確立について学ぶ。	ワークシートとノート	
2月	第二次世界大戦 1	日中戦争の勃発、戦時統制と生活について学ぶ。	ワークシートとノート	9
	第二次世界大戦 2	第二次世界大戦の勃発と三国同盟、太平洋戦争前夜の展開について学ぶ。	ワークシートとノート	
	第二次世界大戦 3	太平洋戦争の勃発から日本の敗戦までの経緯について学ぶ。	ワークシートとノート	
3月	占領下の日本	占領期の政治と社会、冷戦と国際社会への復帰について学ぶ。	ワークシートとノート	7
	高度成長の時代	55年体制と安保闘争、沖縄返還、高度経済成長と社会の変化について学ぶ。	ワークシートとノート	

都立桜町高等学校 2022年度 地歴科 世界史B 年間授業計画

教科：地理歴史科 科目：世界史B 単位数：3単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(A組：加藤) (B組：加藤) (C組：磯崎) (D組：加藤) (E組：加藤) (F組：磯崎) (G組：加藤) (H組：加藤)

使用教科書：(山川出版社「詳説世界史B改訂版」)

使用教材：(浜島書店「NEW・STAGE 世界史詳覧」)

	指導内容	世界史Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	ヨーロッパ世界の拡大	・ヨーロッパ世界の拡大とアメリカ大陸の征服、それに伴うヨーロッパ社会の変革の動きを理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	3
	ルネサンス	・ルネサンスのもたらした芸術・思想・科学の変革の内容と意義を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	2
	宗教改革	・ドイツから始まった宗教改革の理念とその拡大、カトリック教会の対応を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	3
5月	ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成	・近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解する。 ・スペイン・オランダ・イギリス・フランス各国の興亡と三十年戦争の経過と結果を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	9
6月	重商主義と啓蒙専制主義	・17～18世紀におけるヨーロッパ主権国家諸国の動向を、重商主義と啓蒙専制主義を柱として理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	6
	ヨーロッパ諸国の海外進出	・アジア市場におけるポルトガル・スペイン・オランダ・イギリス・フランス各国による覇権争いについて理解する。 ・アメリカにおける英仏の植民地争奪を理解する。 ・アメリカにおける砂糖やタバコのプランテーションにアフリカ系奴隷が労働力として使役された背景を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
7月	17～18世紀のヨーロッパの文化と社会	・17～18世紀におけるヨーロッパ文化の特色と、それを生み出した社会状況を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	2
	産業革命	・イギリス産業革命の背景と展開、産業資本主義体制の確立とその影響について理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
8月				
9月	アメリカ独立革命	・アメリカ独立革命の経過と、独立が近代民主政治に与えた影響を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	3
	フランス革命とナポレオン	・アメリカ独立革命とフランス革命が近代民主政治に与えた影響を理解する。 ・ナポレオンの国内政策と征服活動について理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	5
	ウィーン体制の成立	・ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパ諸国の自由主義とナショナリズムの運動を理解する。 ・ウィーン体制の成立から動揺・崩壊の過程を理解する。 ・1848年にヨーロッパ各地で起こった一連の革命・民族運動の経緯を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	6
10月	ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生	・クリミア戦争後の国際秩序の動揺と再編、イタリア・ドイツにおける国民国家の形成過程、ロシア・オーストリアの皇帝主導の近代化を理解する。 ・東方問題とロシアの南下政策、ロシアの改革について理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	6
11月	南北アメリカの発展	・ラテンアメリカの独立、アメリカ合衆国の領土拡張と南北戦争以後の発展を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
	19世紀欧米の文化	・19世紀の欧米文化の特報とその成立の背景を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	2
	オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容	・西アジアにおけるオスマン帝国支配の動揺と改革、アラブ諸民族の覚醒、イラン・アフガニスタンの動向を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	3
	南アジア・東南アジアの植民地化	・インドの植民地化とその社会の変貌、東南アジア諸国の植民地化の過程を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
12月	東アジアの激動	・ヨーロッパ諸国の干渉による清朝の動揺と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再編を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
	帝国主義と列強の展開	・帝国主義の特質と、帝国主義時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
	世界分割と列強対立	・帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめぐる融合と、従属させられた地域社会の抵抗と変容を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
1月	アジア諸国の改革と民族運動	・欧米諸国の支配が強まる中で起きた、辛亥革命、国民会議派の形成、ドンズー運動、青年トルコ革命、イラン立憲革命などの近代化を目指した運動の経緯を理解する。 ・日清戦争から日露戦争に至る経緯について、日本とロシアの対立の背景から理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
	第一次世界大戦とロシア革命	・第一次世界大戦とロシア革命が国際秩序に大きな変化をもたらし、20世紀の変動の基点となったことを理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	5
2月	ヴェルサイユ体制下の欧米諸国	・国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	5
	アジア・アフリカ地域の民族運動	・第一次世界大戦と東アジア地域の関係、特に日本の動きと東アジアの民族運動について理解する。 ・中国、インド、イスラーム諸国、アフリカの動向を、現代の世界情勢と関連付けて理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
3月	世界恐慌とファシズム諸国の侵略	・世界恐慌以降の欧米諸国の動向や東アジアの状況から、国際的な緊張が高まる時代を理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	4
	第二次世界大戦	・第二次世界大戦に至る過程と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の高まりを理解する。	定期考査・ワークシート・ノート・授業態度	5

都立桜町高等学校 令和4年度 教科：外国語・英語 科目：英語表現Ⅱ 年間授業計画

教科：外国語・英語 科目：英語表現Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第2学年 A組～H組

教科担当者：A組（渡邊）B組（堀米）C組（安岡）D組（安岡）E組（堀米）F組（伊東）G組（堀米）H組（堀米）

使用教科書：（Vision Quest English Expression Standard I, Revised BIG DIPPER English Expression II

使用教材：（Vision Quest English Expression Standard Workbook, Revised BIG DIPPER English Expression II Workbook, スランブル英文法・語法 Basic, スランブル英文法・語法 Basicトレーニング問題集

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	Lesson9 分詞構文	名詞を修飾する用法、補語になる用法を使うことができる。分詞構文を適切に用いて表現することができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	6
5月	Lesson10 関係詞	関係詞を用いた複文を作り、語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また、複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	5
6月	Lesson11 比較	複数ものを比較することで、物事の状態をわかりやすく伝えることができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	8
7月	Lesson12 仮定法	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べるができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	3
8月	(夏季休業)			
9月	Lesson12 仮定法	仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こり得ないことを述べるができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	4
10月	BIG DIPPER Lesson 1 現在時制・過去時制	各時制を用いた英語表現に習熟する。問題演習を行い、多くの表現の違いを理解し、自ら簡単な英文を書く。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	6
11月	Lesson 2 未来時制 Lesson 3 現在完了時制 Lesson 4 過去完了・未来完了時制	各時制を用いた英語表現に習熟する。問題演習を行い、多くの表現の違いを理解し、自ら簡単な英文を書く。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	8
12月	Lesson1-Lesson4 時制のまとめ	各時制を用いた英語表現に習熟する。まとめの問題演習を行い、時制の異なる簡単な英文を書く。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	4
1月	Lesson5 助動詞 Lesson6 SVOC, _SV00	used to, wouldや〈助動詞+have+過去分詞〉の形を使うことができる。S+V+O+0[C]の文型や、動詞の後の前置詞の有無を理解して、文を作ることができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	4
2月	Lesson7 be+過去分詞 Lesson8 疑問詞to不定詞	〈be動詞+過去分詞〉(受け身)のさまざまな形を用いて、文を作ることができる。名詞・形容詞・副詞のように働くto-不定詞や、〈疑問詞+to-不定詞〉を使うことができる。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	5
3月	Lesson5-Lesson8 パラグラフライティングのまとめ	パラグラフの「型」を意識しよう。	授業での活動、態度・課題提出・小テスト・定期考査	2

都立桜町高等学校・全日制 令和4年度 教科：理科 科目：化学基礎 年間授業計画

教科：理科 科目：化学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組～H組

教科担当者：(A組：菅野) (B組：辰田) (C組：菅野) (D組：辰田) (E組：菅野) (F組：菅野) (G組：菅野) (H組：辰田)

使用教科書：(化基316 新版化学基礎 実教出版)

使用教材：()

	指導内容	科目化学の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	1 章物質の構成 1 節物質の探求 ①物質の分離と精製 ②物質と元素 ③物質の三態と熱運動 2 節物質の構成粒子 ①原子	・純物質と混合物の違いについて理解させる ・混合物の分離と精製方法：ろ過・蒸留(分留を含む)・再結晶・抽出・クロマトグラフィーの分離方法を理解させる。 ・単体と化合物の違いを理解させる。 ・元素・同素体・成分元素の検出方法を理解させる。 ・物質の三態と状態変化が熱運動によって起こる物理変化であることを理解させる ・原子と原子の構造並びに分子・イオンさらに同位体について理解させる。 ・電子殻と電子配置と価電子の関係・希ガスの電子配置の重要性について理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	5
5月	2 節物質の構成粒子②原子の電子配置 ②原子の電子配置 中間考査 2 章 物質と化学結合 1 節イオンとイオン結合 ①イオン結合とイオンからなる物質 ②身のまわりのイオンからなる物質	・元素の周期律と周期表について学ばせる。原子番号1から20までの原子番号と元素記号、名前を覚えさせる。 ・陽イオンと陰イオンについて・イオンの生成とイオン化エネルギーと電子親和力の関係を周期表の位置で理解できるようにする。 ・イオン結合とイオン結晶さらに陽イオンと陰イオンのイオン結合で構成される化合物の組成式が書けるようにさせる。身の回りのイオンを認識させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート 中間考査素点	6
6月	2 節 分子と共有結合 ①共有結合 ②身のまわりの分子からなる物質 3 節金属と金属結合 ①金属結合と金属	・共有結合を電子式を用いて説明することができるようにする。 ・分子からなる物質、共有結合の結晶、高分子化合物の用途について、性質と関連つけて理解させる。 ・金属結合は、自由電子で全体で共有して結合していることを理解させ、この自由電子によって金属独特な延性、展性、金属光沢、熱及び電気伝導性の性質があることを理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	8
7月	期末考査 3 節 金属と金属結合 ②身のまわりの金属 ③結晶の分類 3 章物質の変化 1 節物質量と化学反応式 ①原子量と分子量・式量	・身の回りにある合金がどんな金属の混合物であるかを理解させる。また、結晶の種類と性質の違いを比較して分かるようにさせる。 ・化学式の書き方読み方についてまず練習させ、化学式の意味が理解できるようにする。原子の相対質量を理解させ、原子の同位体の存在比から原子量を求められるようにする。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート 期末考査素点	4
8月	夏季休業			
9月	3 章 物質の変化 1 節 物質量と化学反応式 ②物質量 ③溶液の濃度	・分子量と式量の求め方とその意味する名称の違いを理解させる。物質量と粒子の数、質量、気体の体積の関係について理解させる。 ・物質量に関する演習を実施し、物質中の粒子の数、質量、気体の体積の換算ができるようにする。 ・重量パーセント濃度とモル濃度について理解し、それぞれの濃度の計算ができるように理解させる。応用として重量パーセント濃度からモル濃度に換算できるようにさせる。溶解度についても理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	5
10月	④化学反応式 中間考査 ⑤化学反応式が表す量的関係	・化学反応式の係数の付け方を学ばせ、反応物から化学反応式やイオン反応式がかけられるように理解させる。 ・化学反応式から、反応に関与する物質の物質量・分子の数・質量・気体の体積を求められるようにする。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート 中間考査素点	6
11月	2 節 酸と塩基 ①酸と塩基 ②水素イオン濃度とpH ③中和反応と塩	・酸と塩基についてアレニウスの定義並びにブレンステッド・ローリーの定義を理解させ、酸と塩基の違いと性質並びに強弱について学ばせる。 ・強酸と強塩基の水素イオン濃度並びにpHを計算で求めることができるようにする。 ・中和反応の仕組みを理解させる。生成された塩から元の酸・塩基を導き出せるようにする。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	8
12月	期末考査 ③中和反応と塩	・中和反応の量的関係を理解させ、中和滴定における未知試料の濃度を中和公式を用いて計算し、導き出せるようにする。 ・塩が加水分解した場合何性の水溶液になるかが分かるように理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート 期末考査素点	6
1月	3 節 酸化還元反応 ①酸化と還元 ②酸化剤・還元剤	・酸化と還元を酸素主体・水素主体・電子主体の3つの定義があること理解させ、特に電子の授受による酸化・還元の仕事みを理解させる。 ・酸化還元反応を酸化数の変化で何が酸化して、何が還元したかが分かるように理解させる。 ・主な酸化剤、還元剤の働きを、酸化還元反応の化学反応式とともに理解させる。酸化剤と還元剤の組み合わせでどんな酸化還元反応するかをかけるようにさせる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	6
2月	③金属のイオン化傾向と反応性 ④酸化還元反応の応用	・酸化還元反応と量的関係も中和反応と同様に中和公式を利用して計算で求められることを理解させる。 ・様々な金属と、酸素・水・酸等の水溶液との反応についてイオン化傾向によって特徴的な反応が起こることを理解させる。 ・電池の原理を理解させ、ボルタ電池・ダニエル電池・マンガン乾電池・鉛蓄電池の構造と性質について理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート	6
3月	学年末考査 ④酸化還元反応の応用 応用編	・電気分解の原理を理解させる。また、電解水溶液の種類によって両極にどんな物質が精製するかを理解させる。 ・電気分解の応用としてファラデーの法則について理解させる。	新版化学基礎・実教出版 授業プリント 問題プリント・ノート 学年末考査素点	5

都立桜町高等学校 令和4年度 理科 2年物理基礎 年間授業計画

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2単位

対象学年組：（第2学年A組～H組）

教科担当者：（上野 美玲・渡邊 隆太郎・辰田 康代）

使用教科書：（物理基礎 新訂版 [実教出版]）

使用教材：（アクセスノート [実教出版]）

	指導内容	物理（力学）の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	I 力と運動 1 物体の運動 (1) 速度 (2) 加速度	○ 等速直線運動の計算ができる。 ○ 速度が向きを持つことを理解し、計算することができる。 ○ 合成速度と相対速度が計算できる。 ○ 加速度が計算できる。	○ 等速直線運動が計算できるか。 ○ 速度が計算できるか。 ○ 速度の合成と相対速度が計算できるか。	4
5月	(3) 落下運動	○ 等加速度直線運動の計算ができる。 ○ 自由落下や鉛直投射が等加速度運動であることを理解し、計算できる。 ○ 実験を通して、重力加速度を測定できる。	○ 等加速度直線運動が計算できるか。 ○ 自由落下と鉛直投射の計算ができるか。 ○ 重力加速度が測定できるか。	7
6月	2 力のはたらきとつりあい (1) さまざまな力 (2) 力の合成・分解とつりあい	○ 水平投射の運動を分解し、計算できる。 ○ 力の表し方が理解できる。 ○ 重力が計算できる。 ○ フックの法則が計算できる。 ○ 力の合成・分解を作図できる。 ○ 力のつり合い条件を計算できる。 ○ 作用・反作用を説明できる。 ○ 圧力と浮力が実験を通して、計算できる。	○ 力の三要素がいえるか。 ○ 重力が計算できるか。 ○ 弾性力が計算できるか。 ○ 力の合成・分解し、力の計算ができるか。	8
7月			○ 圧力と浮力の計算ができるか。	3
8月				
9月	3. 運動の法則 (1) 運動の三法則	○ 慣性の法則が説明できる。 ○ 運動の法則を理解する。 ○ 運動方程式を計算できる。 ○ 運動方程式をいろいろな場合に適用し、利用した計算ができる。	○ 慣性の法則がいえるか。 ○ 運動方程式が計算できるか。 ○ 運動方程式を利用できるか。	5
10月	II エネルギー 1 仕事と力学的エネルギー (1) 仕事と仕事率	○ 摩擦力と抵抗力を理解し、計算できる。 ○ 仕事と仕事率が計算でき、仕事の原理が適用できる。	○ 仕事と仕事率が計算でき、仕事の原理が計算できるか。 ○ 運動エネルギーが計算できるか。 ○ 2つの位置エネルギーが計算できるか。	8
11月	(2) 運動エネルギー (3) 位置エネルギー (4) 力学的エネルギー 2. 熱とエネルギー (1) 熱と温度 (2) エネルギーの変換と保存	○ エネルギーの概念を理解し、運動エネルギーが計算できる。 ○ 重力による位置エネルギーが計算できる。 ○ 弾性力による位置エネルギーが計算できる。 ○ 力学的エネルギーの保存を適用し、計算することができる。 ○ 熱と温度の関係、絶対温度を理解させる。 ○ 熱と仕事の関係を理解する。 ○ 熱平衡や物質の三態について理解させる。 ○ 熱容量と比熱を理解し、熱量の保存を適用して、計算できる。 ○ 熱と仕事の関係を理解し、熱力学の第1法則が計算できる。 ○ 熱機関の熱効率を計算できる。	○ 力学的エネルギーの保存を計算できるか。 ○ 絶対温度を計算できるか。 ○ 熱平衡と三態がいえるか。 ○ 熱容量、比熱が計算できるか。	7
12月			○ 熱量の保存を適用できるか。 ○ 熱効率が計算できるか。	3
12月	III 波動 1. 波の性質 (1) 波の表し方と波の要素 (2) 波の重ね合わせ	○ 振動数と周期の関係の計算ができる。 ○ 波長と波の速さの関係を計算できる。 ○ 波のグラフを描くことができる。 ○ 横波と縦波の違いが説明できる。 ○ 波の重ね合わせから、定常波を説明できるか。 ○ 反射端と波の反射の関係を説明できるか。	○ 波の要素の計算ができるか。 ○ 波のグラフが書けるか。 ○ 横波と縦波をいえるか。 ○ 定常波を説明できるか。	5
1月	2 音波 (1) 音波の性質 (2) 物体の振動	○ 音波の性質を説明できる。 ○ うなりが計算できるか。 ○ 弦の振動が計算できる。	○ 音波の性質をいえるか。 ○ うなりが計算できるか。 ○ 弦の固有振動が計算できるか。	4
2月		○ 気柱の固有振動が計算できる。	○ 気柱の固有振動が計算できるか。	3
3月				

東京都立桜町高等学校 令和4年度 体育 年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第2学年男子 A組~H組) 単位数:2単位

教科担当者:(A~H組 谷口 荒川)

使用教科書:現代高等保健体育 改訂版(大修館書店)

使用教材:現代保健ノート(大修館書店) アクティブスポーツ2021

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	バスケットボール	高度なパス展開 ディフェンスの方法を理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
	アルティメット	パスをつないで高度なゲーム展開	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
5月	陸上競技	短距離走(スタート技術の獲得、フォームの獲得) リレー(バトンパスの技術向上、テイクオーバーゾーン の効果的利用)	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	アルティメット	パスをつないで高度なゲーム展開	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	バスケットボール	ゾーンディフェンスでの攻防 パスワークからの攻撃	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
6月	水泳	泳法別技術練習 ロール、平泳ぎの泳法の習得) (ク	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
	スポーツテスト	スポーツテスト各種実施	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
7月	水泳	ブレスト	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
			・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
			・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
8月				

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
9月	水泳	バック、タイム計測	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	6
10月	球技：サッカー	パス・シュートの基本的技能の獲得 ボールコントロール	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	球技：バスケットボール	基礎的技能の獲得（投げる、とる、打つ） ルール理解 簡易ゲームができる	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
11月	球技：サッカー	集団の中でのスペース確保（戦術）	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	球技：バスケットボール	基礎的技能をゲームの中で活用できる 戦術を理解してゲームを楽しめる	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
12月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
1月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	体育理論	運動・スポーツの文化的特徴について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2
2月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	体育理論	運動・スポーツの学び方について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2
3月	球技：テニス	基本技術を活用し、ゲームを行う	・関心、意欲、態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
	体育理論	運動・スポーツの学び方について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2

東京都立桜町高等学校 令和4年度 体育 年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第2学年女子 A組～H組) 単位数:2単位

教科担当者:(A～H組 久保 高山)

使用教科書:現代高等保健体育改訂版(大修館書店)

使用教材:現代保健ノート(大修館書店) アクティブスポー2021

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	バスケットボール	高度なパス展開 ディフェンスの方法を理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
	アルティメット	パスをつないで高度なゲーム展開	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
5月	陸上競技	短距離走(スタート技術の獲得、フォームの獲得) リレー(バトンパスの技術向上、テイクオーバーゾーンの効果的利用)	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	アルティメット	パスをつないで高度なゲーム展開	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	バスケットボール	ゾーンディフェンスでの攻防 パスワークからの攻撃	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
6月	水泳	泳法別技術練習(クロール、平泳ぎの泳法の習得)	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	3
	スポーツテスト	スポーツテスト各種実施	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
7月	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎの基礎泳法の習得 時間泳、距離泳による泳力の獲得	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎの基礎泳法の習得 時間泳、距離泳による泳力の獲得	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎの基礎泳法の習得 時間泳、距離泳による泳力の獲得	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
8月				

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
9月	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎの応用技術の獲得 それぞれの泳法において、タイムを測定し、自らのタイムを知るとともに向上させる知識、技術の習得	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	6
10月	球技：サッカー	パス・シュートの基本的技能の獲得 ボールコントロール	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	球技：バスケットボール	基礎的技能の獲得（投げる、とる、打つ） ルール理解 簡易ゲームができる	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
11月	球技：サッカー	集団の中でのスペース確保（戦術）	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	球技：バスケットボール	基礎的技能をゲームの中で活用できる 戦術を理解してゲームを楽しめる	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
12月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
1月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	体育理論	運動・スポーツの文化的特徴について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2
2月	陸上競技：長距離走	有酸素運動による心肺機能の向上 持久系筋力の向上	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	4
	体育理論	運動・スポーツの学び方について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2
3月	球技：テニス	基本技術を活用し、ゲームを行う	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・技能・表現 ・知識・理解 実技	2
	体育理論	運動・スポーツの学び方について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ワーク	2

東京都立桜町高等学校 令和4年度 保健 年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(保健) 対象:(第2学年 A組~H組) 単位数:1単位

教科担当者:(A谷口 B荒川 C久保 D谷口 E久保 F久保 G荒川 H荒川)

使用教科書:現代高等保健体育 改訂版(大修館書店)

使用教材:現代高等保健ノート(大修館書店)

	指導内容 【年間授業計画】	保健の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	オリエンテーション	1年間の予定 評価方法の確認	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	応急手当の意義とその基本	応急手当の意義と手順を理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	心配蘇生法と日常的な応急手当	心配蘇生法についての知識と技術を理解する。 日常的な応急手当の知識と技術を理解する。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、小テスト	1
5月	生涯を通じる健康 思春期と健康	男性と女性の思春期の体の変化について理解する 男性と女性の思春期の心の変化について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	生涯を通じる健康 性意識と性行動の選択	性意識に関する男女差を理解する 異性を尊重することができる 性に関する情報と性行動について理解する	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	2
	生涯を通じる健康 結婚生活と健康	体と心の発育と結婚についての理解 結婚生活と家族の健康についての理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、小テスト	1
6月	生涯を通じる健康 妊娠・出産と健康	受精・妊娠・出産の仕組みの理解 妊娠・出産期の健康理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、小テスト	2
	生涯を通じる健康 家族計画と人工妊娠中絶	家族計画の意義と避妊方法についての理解 人工妊娠中絶の理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、レポート	2
7月	期末考査	1学期期末考査	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	1
	期末考査まとめ	期末考査から見られた課題の確認	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	1
	1学期の復習	1学期の総復習	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
8月				
9月	生涯を通じる健康 加齢と健康	加齢に伴う心身の変化についての理解 中高年期を健やかに過ごすための理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	生涯を通じる健康 高齢者のための社会的取り組み	高齢者の健康課題とその支援方法 すべての人が健康で安全に暮らすための取り組みについて	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	生涯を通じる健康 保健制度とその活用	保健行政の役割について さまざまな保健サービスについて	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、レポート	2

	指導内容 【年間授業計画】	保健の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
10月	生涯を通じる健康 医療制度とその活用	医療制度と医療保険の仕組みについて 医療制度と医療保険の活用方法	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	2
	生涯を通じる健康 医療品と健康	医薬品の種類と使い方について 医薬品の安全性対策の理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、レポート	2
11月	生涯を通じる健康 さまざまな保健活動や対策	健康づくりのための活動 民間機関の保健活動について 国際機関の保健活動について	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 大気汚染と健康	大気汚染における健康被害 大気汚染における地球規模の問題	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康	水質汚濁とその健康影響 土壌汚染とその健康影響 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染の関わり	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、小テスト	1
	社会生活と健康 健康被害の防止と環境対策	環境汚染の防止とその対策について 産業廃棄物の処理と健康について	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、レポート	1
12月	期末考査	2学期期末考査	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	2
	期末考査まとめ	期末考査から見られた課題の確認	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	2
	2学期の復習	2学期の総復習	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	2
1月	社会生活と健康 環境衛生活動のしくみと働き	ごみ処理問題について 上下水道の整備とし尿処理について	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 食品衛生活動のしくみと働き	食品の安全衛生の理解 行政や製造業、加工者による衛生管理	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 食品と環境の保健と私たち	食品の安全と私たちの役割の理解 環境の保健と私たちの役割の理解	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、レポート	1
2月	社会生活と健康 働くことと健康	働くことと健康の関わり 働き方と健康問題の変化	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 労働災害と健康	労働災害についての理解 安全管理と健康管理の仕組み	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1
	社会生活と健康 健康的な職業生活	職場における健康への取組み 日常生活における健康への取組み	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート、小テスト	1
3月	学年末考査	学年末考査	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	1
	学年末考査まとめ	学年末考査まとめ	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 期末考査	1
	1年間の走まとめ	1年間の反省と総復習	・関心・意欲・態度 ・思考・判断 ・知識・理解 授業態度、ノート	1

都立桜町高等学校 令和4年度 年間授業計画

教科・科目(単位数)	外国語・中国語(2単位)
対象年次	2, 3年次
使用教科書	じっくり学び中国語(金星堂)
使用副教材	自主作成プリント
科目担当	泉田俊英

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 学 期	4 月	・中国語の概説 ・行政区画、政治体制、少数民族、漢民族	・中国語と中国の概要(行政区画、政治体制、少数民族、漢民族)について理解する。	【評価の観点】 (1)知識及び技能 中国語の4技能(聞く、読む、話す、書く)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 中国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解する (2)思考力、判断力、表現力 簡単なあいさつ、語句、表現を使って、自分のことや身の回りのことなどについて質問したり答えたりするなどして表現している。 中国語の表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力 (3)学びに向かう力、人間性 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	4
		・発音記号(ピンイン)のきまり	・子音、母音、四声、軽声、r化、声調変化など中国語の発音を理解する ・声調の重要性について理解する。		
		・中国語での教室用語 ・名前の言い方	・自分の名前を中国語で正しく発音する。		
1 学 期	5 月	・人称代名詞	・人称代名詞を理解する。	10	
		・動詞述語文	・動詞述語文の仕組みを理解する。		
		・“是”を使った文	・“是”の肯定文、否定文、疑問文のきまりを理解する。		
		・疑問の助詞	・“吗”を使った疑問文の用法を理解する。		
		定期考査 I			
1 学 期	6 月	・疑問詞疑問文	・疑問詞“哪”の用法を理解する。	6	
		・副詞	・副詞“都”“也”の用法を理解する。		
		・曜日の表現	・名詞述語文、数詞、曜日に関する表現、疑問詞“几”のきまりを理解する。		
		・年月日の表現	・年月日の言い方を理解する。		
1 学 期	7 月	1学期の復習	・定期考査に向けて総復習を行う。	4	
		定期考査 II	・会話、リスニング、筆記試験を実施する。		
2 学 期	9 月	・時間の表現	・時間の言い方を理解する。	【評価の方法】 (1)知識及び技能 定期テスト・小テスト・提出物・取組及び日ごろの授業での活動と共に、総括的に評価する。 (2)思考力、判断力、表現力 日ごろの授業での活動と共	8
		・時点について	・動作を行う時点のきまりについて理解する。		
		・年齢の表現	・年齢、学年、干支の言い方を理解する。		
		・買い物物の表現	・量詞、買い物物の時に使う表現を理解する。		

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数		
2 学期	1 0 月	・ 助動詞1	・ 助動詞“想”“要”の用法を理解する。	に、総括的に評価する。 (3)学びに向かう力、人間性 定期テスト・小テスト・提出物及び日ごろの授業での活動を中心に評価する。	10		
		・ 連動文	・ 連動文のきまりを理解する。				
		・ 動詞“有”1	・ 動詞“有”の所有の用法を理解する。				
		・ 助詞“的”	・ “的”の用法を理解する。				
		定期考査Ⅲ					
2 学期	1 1 月	・ 親族に関する表現	・ 親族に関する名称と家族構成の言い方を理解する。		に、総括的に評価する。 (3)学びに向かう力、人間性 定期テスト・小テスト・提出物及び日ごろの授業での活動を中心に評価する。	8	
		・ 動詞・前置詞“在”	・ “在”の動詞・前置詞・副詞としての用法を理解する。				
		・ 動詞“有”2	・ 動詞“有”の存在の用法を理解する。				
		・ 趣味の言い方	・ 趣味の言い方を理解する。				
2 学期	1 2 月	・ 2学期の復習	・ 1学期の内容も含めて復習を行う。	に、総括的に評価する。 (3)学びに向かう力、人間性 定期テスト・小テスト・提出物及び日ごろの授業での活動を中心に評価する。		6	
		・ 定期考査Ⅳ	・ 会話、筆記試験を実施する。				
3 学期	1 月	・ 助動詞2	・ 助動詞“会”の用法を理解する。			【評価の方法】 1) 小テスト 2) 「話してみよう中国語」のスキットの発表 3) 授業への取り組み 上記1) 2) 3)を総合的に評価する	6
		・ 形容詞述語文	・ 形容詞述語文のきまりを理解する。				
		・ 助動詞3	・ 助動詞“能”の用法を理解する。				
		・ 助動詞4	・ 助動詞“可以”の用法を理解する。				
3 学期	2 月	・ 完了の表現	・ 完了・変化の助詞“了”の用法を理解する。		【評価の方法】 1) 小テスト 2) 「話してみよう中国語」のスキットの発表 3) 授業への取り組み 上記1) 2) 3)を総合的に評価する		4
		・ 経験の表現	・ 経験を表す“过”の用法を理解する。				
		・ 前置詞	・ 前置詞“跟”の用法を理解する。				
3 学期	3 月	・ 総復習	・ 1年間の復習を行う。	【評価の方法】 1) 小テスト 2) 「話してみよう中国語」のスキットの発表 3) 授業への取り組み 上記1) 2) 3)を総合的に評価する			4
		・ 定期考査Ⅴ	・ 会話、筆記試験を実施する。				
						計	70